

本町三丁目の獅子舞

保持団体 本町三丁目獅子舞保存会
市指定無形民俗文化財
指定年月日 令和5年7月1日



中町

旧町名

本町三丁目（旧中町）の獅子舞は、本町三丁目獅子舞保存会が中心となり、10月中旬に本町地区を巡行します。

慶應2年（1866）に金沢の宮大工が製作したとされる白獅子頭と、製作年不詳の赤獅子頭の2点が伝わっており、主に白獅子が用いられています。

獅子舞は、蚊帳の外で獅子頭を操る若い衆と棒振りによって構成されます。演舞は眠っている獅子に棒振りが近づき、獅子は頭を高く掲げて威嚇するという「眠り獅子」の仕草をします。獅子はのらりくらりと棒振りをかわし、挑発しますが、最後は棒振りの「ヨイヤ」という掛け声とともに討たれます。

棒振りの流派は半兵衛流を継承しています。



白獅子



赤獅子